

日本史特殊講義8B－II

科目ナンバリング JPH-216
選択必修 2単位

高杉 洋平

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では満州事変から太平洋戦争開戦までの「戦争の時代」を取り上げます。終戦後80年近くが経過した今日もなお、太平洋戦争は多くの日本人にとってトラウマであり、今も政治的・イデオロギー的問題として論争を巻き起こします。なぜ我国は無謀な対米戦争に踏み出したのでしょうか？為政者・軍人・庶民の無能力・不見識が原因なのでしょうか？それとも何かやむをえぬ理由があったのでしょうか？本講義では、できるだけ客観的な視点で我国の政治・外交・軍事を振り返り、開戦に至る歴史過程を明らかにしていきたいと思います。

2. 授業の到達目標

- ①太平洋戦争開戦に至る歴史的・政治的知識を習得する。
- ②歴史的問題を通して、現代的な政治問題を論じることができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

試験(90%)、平常点(10%)

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

高校時代の教科書で良いので、戦前の日本政治史に関して基礎的な知識を身に付けておくこと。

6. その他履修上の注意事項

学生の理解度等を勘案して、実際の授業内容をシラバスから変更する場合があります。
LMSで授業データ(バワボ)を公開します。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 満州権益
- 【第3回】 満州事変
- 【第4回】 満州事変後の国際政治
- 【第5回】 日中戦争
- 【第6回】 戦争の泥沼化
- 【第7回】 日独伊の提携
- 【第8回】 南進政策
- 【第9回】 経済制裁と対米交渉
- 【第10回】 対米戦をめぐる論争
- 【第11回】 日米交渉
- 【第12回】 御前会議
- 【第13回】 なぜ対米開戦を決断したのか
- 【第14回】 試験・解説
- 【第15回】 まとめ・補足解説(LMS)